

- 10年以上にわたり継続的に非農家を含めた集落住民全戸が参加して被害防止活動を実施。
- 獣害対策施設をモデル展示するなど、常に創意工夫を凝らしながら地域に合った被害対策を模索して被害の軽減に成果。
- 特に猪鹿無猿柵(ネット・ワイヤーメッシュ柵)で集落を囲む方法は他市町村へも波及し、岐阜県内の被害防止にも大きく貢献。

宮地集落の課題

- 集落の少子・高齢化、農業の担い手不足、鳥獣被害の増加により農地が荒廃。
- 住民の拠所で誇りある神社祭礼文化の継承が困難になり、集落への愛着と絆が失われることへの危機感



《掘り起こされた遊休農地》

○さらに、農林産物被害から生活環境被害へ拡大

- ★猪は土木工事(起しによる法面崩壊、農地の基盤破壊)
- ★鹿は植生破壊と交通事故(山野草から庭木まで)
- ★猿は住居不法侵入から家庭菜園がコンビニ
- ★カラスはゴミ散らかしから公害(糞と鳴き声、停電、窃盗..)



【猪の掘り起し】 【鹿の交通事故】 【猿の住居侵入】

そこで

集落の絆で防ごう鳥獣被害
・耕作放棄地



主な対策

○地域ぐるみの鳥獣害対策

- ◎猪鹿鳥無猿柵の開発・設置
 - ・周年設置・低コスト・自力施工
 - ・軽量資材・景観配慮
 - ・簡易門扉・各種鳥獣対応
 - ・侵入防止・省力維持管理
- 追い払い活動で被害を削減
- 宮地退散鳥獣工房設立
 - ・ロケット花火発射器具を改良した退散鳥獣(銃)開発、製造



退散鳥獣で追い払い
猪鹿鳥無猿隊

○雑草対策と担い手への農地集積

- 水田の除草、畔塗り作業を省力化したい
- 雑草抑制ネット、防草シートをメーカーに開発依頼
- 住民総出で雑草抑制ネット(幸作ネット)、防草シート(幸作シート)を水田、農道、用排水路法面に設置
- 除草作業を3割以上削減(法面の除草不要)
- 大規模畜産農家1戸と大規模稲作農家3戸1農業生産法人が担い手として農地の70%以上を集約



○住民総参加での「集落づくり」活動

- 芝桜ロード、水田ビオトープ、イラスト田んぼ等の設置・管理 (H19~)
- 老朽化した水路、農道の改修や防草シート、雑草抑制ネットの設置作業
- 地域資源の発掘・紹介 (H9~)
 - ・パワースポット「神の居ます風景遺産」の整備(看板設置、マップ作成、絵馬、祈願米の開発販売)
 - ・一本杉ライトアップ⇒ど真ん中ライトアップ事(大鳥居、重ね岩等の社叢のライトアップに発展)



○住む楽しさ、心地良さの増 ⇒ 併せて来訪者も増加

対策の効果

○被害額の減少

【柵設置延長】

H24: 5.0km → H27: 6.3km

【被害額】

H24: 1,319万円(8万円) → H29: 264万円(2.1万円)

※ 郡上市和良町の被害金額 ()内はうち宮地集落の被害金額

○耕作放棄地の解消 ~集落内に耕作放棄地無し~

鳥獣被害、侵入経路 柵設置、道路用排水路の法面・遊休農地等の除草管理の状況を航空写真地図に前線マップ化し情報共有



集落対策会議



集落生活環境マップボード
鳥獣前線マップ=幸柵くん
雑草前線マップ=幸作くん

○住む楽しさ、心地良さの増 ⇒ 来訪者も増加

現在、県内外から視察研修を受入

- 各種対策器具、資材、施設の全国普及
- 視察研修等で、体験交流人口が増加
- 集落及び移住者、交流者との絆を深め地域への移住、定住者の増加を図る。H24: 53戸 → H27: 56戸
- 祭礼文化の伝承に多様な担い手を育成を図る。(集落⇒町内⇒交流者へと)



退散鳥獣・草園
[展示・体験農園]

郡上市宮地集落における活動と地域資源の発掘と魅力発信ー岐阜県郡上市ー

◆誰がどのように
集落住民が危機感を抱き取組を開始。

◆皆で…
住民で情報、危機感の共有、里人活動としての合意形成、集落の生活環境整備として住民総参加型で計画的実践

きっかけ

- ・少子高齢化、農業の担い手不足、鳥獣害の増加から農地が荒廃
- ・神社祭礼文化の継承が困難になり、集落への愛着・絆の喪失に危機感

Step1 (H9) 集楽づくり活動開始

- 世代別親睦団体が住民総集会に諮り様々な活動を展開
- 「ふれあい農園」(農業体験交流)
- 「和良漬け物まつり」
- 「地域笑品」の開発販売(絵馬、祈願米、シカの角掛け等)

Step2 (H12) 集落協定の締結

- 「中山間地域等直接支払い」の集落協定を締結
- ・共同取組活動の重点活動として鳥獣害対策と耕作放棄地対策に取組む = 「鳥獣と草との戦い」

Step3 (H19) 共同取組活動の開始

- 「農地・水保全管理支払い」による共同取組活動開始
- ・用排水路の改修工事
- ・ビオトープの設置運営
- ・イラスト田んぼの設置運営
- ・芝桜ロードの造成

取組に当たっての秘訣

○「鳥獣災害防止七策」の実行

- 1 皆で…生活環境整備(情報共有と対策実践)
- 2 囲って…鳥獣侵入防止(柵の設置と適正な管理)
- 3 除いて…鳥獣定住防止(えさ場、潜み場の解消)
- 4 追い切って…人馴れ防止(追い払い、追い切りの徹底)
- 5 補って…有害鳥獣駆除(侵入防止柵の外での捕獲徹底)
- 6 食べて…地域資源化(安心安全なジビエ、地域特産資源化)
- 7 里人で…担い手育成(住民リーダー仲間の育成確保)

七策	対象活動のポイント	主な対応活動内容	実証普及資料・器具・施設
1. 皆で…生活環境整備	・住民で情報、危機感の共有 ・里人活動としての合意形成 ・集落の生活環境整備として住民総参加型で計画的実践	鳥獣被害、侵入経路、繁殖地、遊歩路等本邦の生態・習性鳥獣等の調査資料の作成 鳥獣被害防止対策マップの作成普及 鳥獣被害下での対策活動の計画的な実施	・集落内周回用 鳥獣対策マップ = 幸徳中心 集落防犯マップ = 幸徳中心 集落防犯マップ = 幸徳中心
2. 囲って…鳥獣侵入防止	・柵に二重の鳥獣侵入防止柵を、完全ブロックで周回設置、適正管理	・侵入は、用、遊歩路で完全ブロックの設置 ・柵の維持管理として、目録、ネットの設置 ・電気フェンスの設置	・防犯シート = 幸徳中心 ・防犯ネット = 幸徳中心 ・防犯鳥獣駆除
3. 除いて…鳥獣定住防止	・鳥獣の繁殖、潜み場の解消 ・有害鳥獣の駆除、捕獲 ・えさ場、潜み場の解消 ・鳥獣の定住防止	・遊歩路・可視視界の確保、電光の設置 ・有害鳥獣の駆除、捕獲 ・えさ場、潜み場の解消 ・鳥獣の定住防止	・防犯シート = 幸徳中心 ・防犯ネット = 幸徳中心
4. 追い切って…人馴れ防止	・有害鳥獣の追い払い、追い切りの徹底	・追い払い、追い切り活動 ・シブパー人ビーター等の活用 ・コウソク芝、パシコ等の追い払い器具の活用	・追い払い機用油 ・シブパー人ビーター ・シブパー人ビーター等の活用 ・シブパー人ビーター等の活用
5. 補って…有害鳥獣駆除	・柵、網による有害鳥獣駆除一部非効率型 ・侵入防止柵の外での捕獲徹底	・柵の外での有害鳥獣駆除 ・猟友会、鳥獣被害対策委員会との連携強化 ・有害鳥獣駆除の徹底実施 ・有害鳥獣駆除の徹底実施	・有害鳥獣駆除用ツルハ鋏 ・有害鳥獣駆除用ツルハ鋏 ・有害鳥獣駆除用ツルハ鋏
6. 食べて…地域資源化	・安心安全なジビエの生産 ・地域特産資源化 ・地域資源の活用	・鳥獣資源、ジビエ加工品 ・地域特産資源化 ・地域資源の活用	・鳥獣資源加工品 ・鳥獣資源加工品 ・鳥獣資源加工品
7. 里人で…担い手育成	・集落の発展、安心な生活環境を確保する住民リーダー仲間の育成確保	・集落の発展、安心な生活環境を確保する住民リーダー仲間の育成確保	・集落の発展、安心な生活環境を確保する住民リーダー仲間の育成確保

Step4 (H22~) 集落総点検・夢ビジョン策定モデル事業の実施

- 集落の魅力再発見と更なる集落作り意欲や住民の絆の醸成
- ・パワースポット「神の居ます風景遺産」の整備(看板、パンフレット、祈願米、絵馬等の製作販売)

将来に向けて

- 猪鹿鳥無猿柵に目隠しネット設置による補強、維持管理
- 水田畦畔、農道・用排水路の法面に防草シート、雑草抑制ネット設置により完全無除草化
- 休廃止農家の農地利用集積(水田農業経営者の担い手育成)
- 芝桜ロードの更なる延長造成



取組を経て…

Step6 (H25~) 「退散鳥獣・草園」の設置(獣と草との戦いテーマパーク)

- 県内外から視察研修を受け入れ
- 各種対策器具、資材、施設の全国普及
- 視察研修等で、体験交流人口が増加
- 集落移住者、交流者との絆を深め地域への移住、定住者の増加



Step5 (H23) 鳥獣被害防止総合支援事業

- ワイヤーメッシュ柵の機能向上
- ・鹿侵入防止の高張力線、ネット柵を上部に設置(猪鹿無猿柵)
- ・集落内(20ha)に完全ブロック周年型の猪鹿無猿柵を設置
- 4ブロック、総延長6.3km

